

## 音大女子の挑戦

小さい時からピアノをしていたというだけで音大に進んだ私が、就職に際して、どうして強くSE（システムエンジニア）になりたいと思ったのかは正直言つていまだによく分からぬ。当時の自分は、この年まで、しかも管理職の立場でSE業務を続けているとは想像さえしていなかつた。

パソコンをいじることは好きでも、IT（情報技術）の知識が何もなく、右も左もわからぬ私の、会社は半年もかけてIT教育を施してくれたが、周

凛としている

## 理系女性の挑戦



プロジェクトの  
レビュー

パソコンをいじることは好きでも、IT（情報技術）の知識が何もなく、右も左もわからぬ私の、会社は半年もかけてIT教育を施してくれたが、周

## 楽しんで自分も会社も成長

りの同期たちがいち早く現場に出て成果を残していく中、自分には何ができるのだろうかと不安でいっぱいだった。それでも、「どんなことでもいい、役に立ちたい」、とがむし

（）に任命され、さまざまなる課題を乗り越えて無事にシステムリリースできただときは、言葉にはできないほどの喜びと充実感を覚えた。お

解決の糸口が見つかると思う。ITの分野は、人間味のない機械任せの仕事と思われが

やたらに勉強し、ITの資格試験にも挑戦でき

たのは、仕事が面白い

ばかりなんに素晴らしい

ことはない。

企画協力・日本女性技術者フォーラム（JWEF）

△（火曜日に掲載）  
ユニアデックス  
システムサービス第一統括部  
ス三部第一課  
課長 槍田 真由子



（プロフィル）  
武藏野音大卒、同年日本ユニシス入社。04年ユニアデックス転籍、12年よりシステムサービス事業部門にてサバイアンフラ構築を担当。15年より現職。